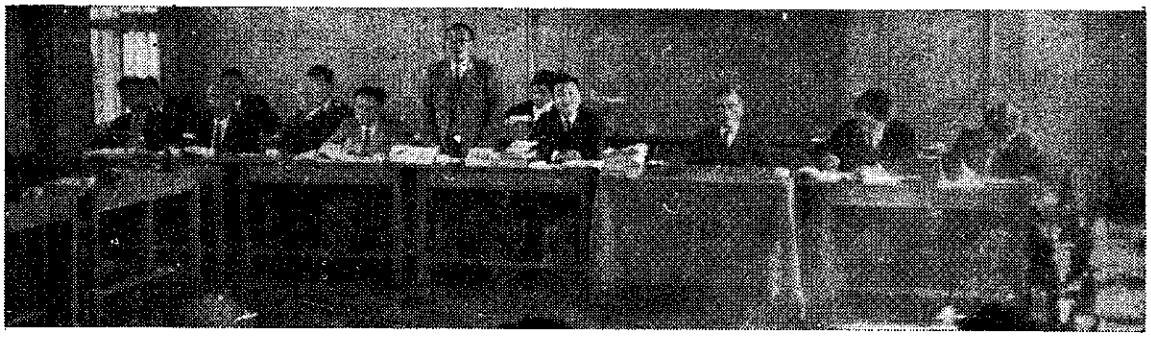
黒松内町報

発行所　寿都郡黒松内町
電話　4番71番
編集兼発行者
黒松内町長　三坂俊光



改選後初の町議会

議長小原輝雄氏
副議長天野源二氏

★改選後はじめての町議会は、十一月五日午前九時半より町役場会議室で開かれ、正副議長はじめ常任委員などを選びました。★

会議は、臨時議長に西政次郎氏がなり、正副議長の選挙をおこない、議長には小原輝雄氏が、副議長には天野源二氏がそれぞれ選挙されました。

このほか、常任委員と正副委員長、臨時出納検査立会議員、監査委員、欠員の教育委員会委員はつぎのようにきまりました。

△総務常任委員会
関川龍彦（委員長）山田藤次郎（副委員長）若見真一、井沢善弘、小原輝雄

△土木常任委員会
名取信樹（委員長）西政次郎（副委員長）我妻熙、塚越作次郎、森質、宍戸運作

△産業常任委員会
工藤水太郎（委員長）高橋信一（副委員長）岡部菊伊、増山義雄、渋谷吉尾、今井正光

△社会常任委員会
笠原富士夫（委員長）鈴木倉治（副委員長）山田信吉、佐藤昇、天野源二

△臨時出納検査立会議員
関川龍彦、山田藤次郎

△監査委員
岡部菊伊

△教育委員会委員
福田彦治

納税強調月間

―良い政治のために―

十一月十日より十二月三十一日まで

「税金はきめられた期日内に完納」を目途とし、十一月十日から、納税強調月間が始まります。特に今月は第四期分の固定資産税、第三期分の町民税、それに第三期の國民健康保険税の督促状が、十一月三十日に発付されますので、あらかじめ納税計画を立てられ、いずれの税金も納期限内に完納して日まで、納税強調月間、良い政治のために。

十一月十日から、十二月三十一日まで納税強調月間が実施されます。今までに発付された令書分についても未納の方はつとめて今月中に完納出来ます様、特段の御高配と御協力を重ねてお願ひ申上げます。町、或は道、国の行政を円滑に推進して行くためにも、税のもつ役割が如何に大切であるかと云うことは今更申上げるまでもなく充分御承知のことと存じます。住みよい郷土の建設と、明るい我家、我町造りのために「納税は明日と云わず今日中に」に納税を果して頂けます様お願い申上げます。

頂けます様、特段の御協力をお願い致します。又納税強調月間が十一月十日から十二月三十一日まで実施されますので、今までに発付された令書分についても未納の方はつとめて今月間中に完納出来ます様特段の相高配と御協力をお願いします。

「十一月十日より、十二月三十一

世帯数・人口

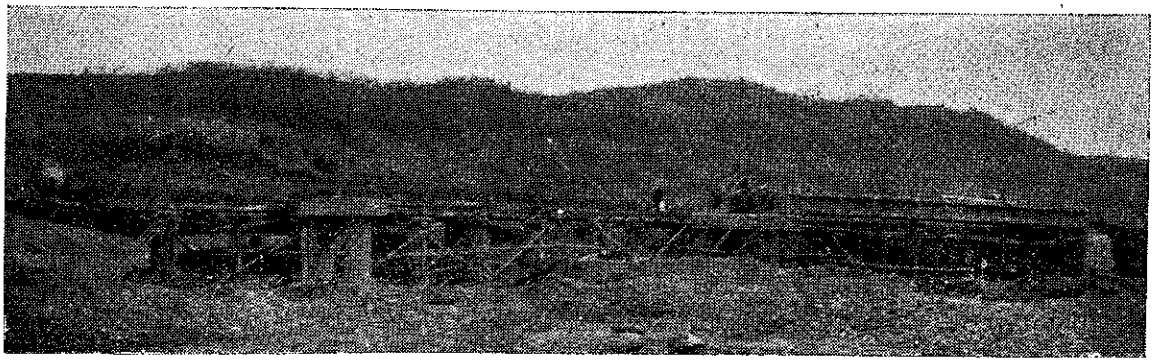
世帯数　1,319戸

人口　7,675人

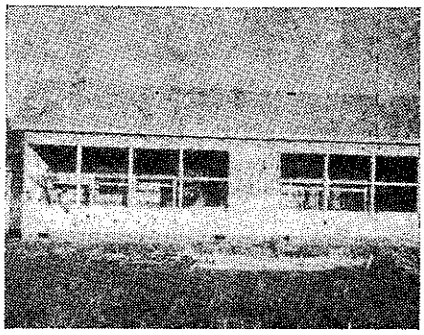
（前月比9人の減）

十一月のこよみ

一日＝灯台記念日。自衛隊記念日
二日＝万国郵便記念日
三日＝文化の日。憲法発布記念日。北海道文化賞贈呈式
四日＝ユネスコ憲章記念日
五日＝世界フライ級ボクシングタイトルマッチ（大阪）
七日＝東京六大学野球早慶戦
八日＝立冬。大相撲九州場所（二十二日まで）
九日＝太陽暦採用記念日
一四日＝お年玉年賀はがき売出し
一五日＝七五三、日本赤十字デー
一七日＝北海道教育功績者表彰式
二一日＝寄生虫予防運動（三十日まで）
三日＝勤労感謝の日。新穀感謝祭
二七日＝更生保護記念日



工事を急ぐ旭野橋

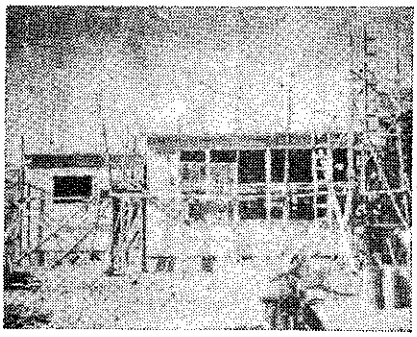


（大成中学校増築工事）

教室の増築工事は、九月二十日着工されたが現在内部工事を残すのみの進歩状況である。

進む学校建設

教室の増築工事は、移転の関係で、当初は工事が遅れが、現在では工事も順調に進んでいる。



（五十嵐小学校の増築工事）

◇有線放送の番組◇

最近有線放送の番組編成についての問合せがありますので、紙上を通して回答致します。

ラジオの番組はすべての人々に休養や楽しみを与え、すべての人々に新しい知識と教養を授けるものでなくてはなりません。しかし「すべての人々のために」ということは大へんむずかしいことです。

NHK放送は民間放送と異なり、公共性を持ち、老若、男女、教養、経験、生活、職業、健康等々の違つたいろいろな人々の希望や意見に合うよう、世論調査をして人々の求めている番組、人々に好まれる番組を調べ、その意見を聞いて絶えずそれを番組に反映する様務めています。

一方HBC（北海道放送）を始め、多くの民間放送は、各企業、会社のコマーシャルを主体とした商業放送のため、その点NHKとは大分傾きを異にしています。此の様な関係で容易にNHK以外に切り替えることは困難なわけです。特に聴取者の要望により、毎週火、金曜日には午後七時三十分から十時まで民間放送（ラジオ東京）を送つていますが、ことに最近電波の発達により、当地域のHBC放送の受信が困難な状態です。

スポット

これから冬になりますとどうしても生野菜が欠乏しがちです。

ビタミンCの欠乏は、風邪に対する抵抗力を弱め、これがひどくなると、かい血病という恐ろしい病気にかかります。

野菜類を上手にかこつてビタミンCのもとになる生野菜をたくさん食べるよう工夫しましょう。

◆◆◆

ねずみを駆除するために殺そ剤を仕掛けるときは、附近を整理して、とくに食物をよく片づけるようにしてください。

毒団子で駆除するときは置場所に注意して、ねずみがこれを安心して食べれるよう、物かげを選びましょう。

◇世界農林業センサス◇

来年二月一日を期して、全世界にわたり千九百六十年世界農林業センサスが実施されます。

これは農林業に関する国勢調査ともいわれるもので、今後十年間にわたる農政上の基礎的統計資料となるたいせつな調査です。

調査は世界の国々が、FAO、つまり国際連合の食糧農業機構が示す方法によつて十年に一回行うものです。

この調査は、およそ六百万戸におよぶ日本全部の農家を対象に実施されるものです。

統計調査員が、農家を戸別訪問し、土地、家畜、農用機械、農業労働、農産物などについて面接調査をすることになつています。

この世界農林業センサスは農林業発展上極めてたいせつな調査ですから、りつぱな調査ができるようみなさんの深いご理解とご協力をお願いします。

十一月の歴史

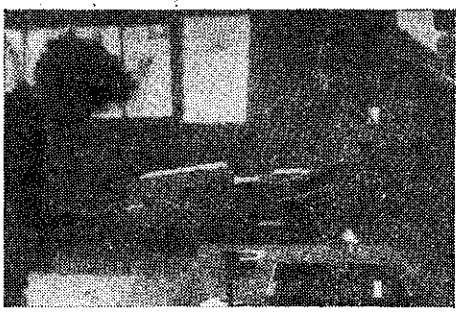
昭和三十年（一、九五五年）赤平の雄別炭鉱茂尻鉱でガス爆発、六〇名死亡。
余市シリバ山で大ケールン群（積石塚）発見。
在日米軍オネスト・ジョン試射
恵庭町島松原野で行われた。
昭和二九年（一、九五四年）五月以降の本道風例木被害総額一〇〇億円。
昭和二八年（一、九五三年）札幌～千歳間弾丸道路開通。
余市フゴッペ洞窟を史跡に指定
昭和二七年（一、九五二年）旭川地裁、日共手入れの逃捕状却下、破防法運用に警告。
昭和二三年（一、九四八年）開道八十年記念式典。
昭和二二年（一、九四七年）福島大火、道人口三八五万名。
昭和二一年（一、九四六年）ソ連からの引揚げ開始。
大正八年（一、九一九年）根室線厚岸～厚床間開通。
大正二年（一、九一三年）滝川～下富良野間鉄道開通。
明治四四年（一、九一一年）夫塩線名寄～恩根内間鉄道開通
明治四三年（一、九一〇年）深川～留萌間鉄道開通。
王子製紙苫小牧工場落成。
明治三四年（一、九〇一年）庁立函館商船学校開校。
明治二五年（一、八九二年）炭鉱鉄道夕張線開通。天然痘流行。
明治一五年（一、八八二年）幌内鉄道完成。

乳牛経済検定組合婦人部の設立

酪農経営で豊かな農村を築こうと町では、昭和三十一年度に高集酪地域に指定され、又本年に於ては酪農経営改善町村に指定され、国、道の施策に並行して年々その実績を挙げ、著しい発展を続けています。
昭和二十六年に「もうかる酪農」を目的に設立された乳牛検定事業も本町酪農の二分の一の自主的参加を得て、名実共に本町酪農の推進母体として重要な役割を果し、年と共にめざましい前進を続けて居ります。
然し過去四年間の実績を反省してみると、乳量に於いては上昇線をたどつているものの、乳質に於いては約十八パーセントもの二等乳の出荷を見ています。これも経営者を対象とした指導に片寄つて居り、実際に乳牛の飼養管理にたずさわる婦女子の指導が全然行われていない事も大きな原因と思われます。
そこで先般各乳検組合推進員の合同会議を開き、これ等の点について協議した結果、各乳検組合内に実際に乳牛及小家畜の飼養管理にたずさわる婦女子を対照とした乳検婦人部を設立し、強力的な指導をすることに決定しました。今後乳検の活動として乳牛のみに片寄ることなく、鶏、豚の飼養管理技術の習得も実施したく思いますので、年令に制限なく乳牛飼養農家並びに小家畜飼養農家の婦女子の参加を望んでいますので、多くの皆さんが参加して下さい。各婦人部の結成は、出来得る限り十一月中旬までに行う予定です。結成に当つては、各乳検組合長や推進員によく相談下さい。そして乳検事業のより充実した健全な発展を計り、一日も早く安定した農業経営の確立を計りたいと思います。

赤ちゃん入賞者表彰

赤ちゃんコンクールに入賞した方々の表彰式が、十月三十日午後一時から役場会議室で盛大に行われました。
表彰された赤ちゃんは、先に町が実施した乳幼児検診を受けた町内各地域から選ばれた赤ちゃんとあつていずれも元気いつぱい、お母さんの膝から離れてヨチヨチ歩き廻り、お祝いの皆さんから微笑を誘つていました。
三坂町長の挨拶に続き、中島町民健康保険病院長の審査講評があり、その後入賞した方々へ表彰とたくさんの賞品が贈られました。
入賞の赤ちゃんはつぎのとおりです。
（○印は倶知安保健所開所十周年記念コンクール出場者です。）
▽六カ月未満
○江崎政信（大谷地）大石和敏（赤井川）佐藤悦郎（西熱郛）○佐藤春美（西熱郛）増山由美子（黒松内）辻田久美子（西熱郛）
▽十二ケ月未満
○谷口寿光（中作開）工藤利行（熱郛）尼野幸尋（黒松内）○田中悦子（歌才）柴田左千代（黒松内）小室恵（添別）
▽二十四ケ月未満
○高橋良清（白井川）安田政司（黒松内）福田泰（黒松内）○平手弘美（白井川）永見忍（白井川）大沢真由美（添別）



写真は表彰式

もうかる牛の飼い方

みなさんが牛を飼いはじめる時には、誰でも損をしたいと思つてはじめる人はないでしょう。
ところが牛を三年、四年と飼つている間に、ある人の経済は一ケ年間に何千円の黒字となり、またある人は遂に何千円の赤字を背負い込んでしまいます。これはなぜかといいますと、考え方、心組みがそれぞれちがうからです。
まず第一に考えねばならないことは、自分の経営の中で飼料作物の反別、牧草の面積などから考えて何頭の乳牛が飼えるかということ、第二に牛をその人が心から愛することが出来るかどうかということ、第三に設備や施設について理想的なものを準備出来るかどうかということ、第四に飼料などを食べさせる分量、飲ませる分量の決定等についてであります。
これらのことを十分のみこんで実行していく場合は、その赤字になるような牛飼いではなくなるはずです。だから経営に牛を入れて、それで黒字を生みだすためには、もう七、八年も前から道内でやられている乳牛経済検定という事業をよくよく研究し、普及員によくたすねて、この仕事をよくまもつてやつて行くことです。

★═★═★═★═★═★
家庭メモ
★═★═★═★═★═★

冬を温かく楽しく

寒い冬が近づいてきましたが、暖かい住宅になるよう努力してみましょう。
防寒改修と一口にいつても、完全に実行することは経費も相当にかかり、なかなか大変なことです本格的に改修することは好ましいのですがこれが、できない場合は重点的に茶の間、台所、寝室などの順に実行したいものです。
方法としてもつとも簡単なことは隙間の目貼りからはじめます。従来の和紙を用いるほかに、ビニールテープなどの使用も便利ですさらに古い帽子の利用などで、フエルト類を細く切つて隙間につめるとなおよいでしよう。
床も畳の下に建築紙を敷くとか板を二重にしてオガ屑などの詰物をするとよいです。リノリユームなどの敷物を敷くのも簡単な方法としては効果があります。
壁や天井は、やはり紙貼りとかベニヤ、ボード類を打ちつけ、さらに詰物をするとよいでしよう。
以上は簡単にできる方法ですが、最大の効果をあげるには何といつても、大工さんに頼んで本格的な改修工事を行うことです。

◆◆◆◆寄生虫を退治しましょう◆◆◆◆

寄生虫症は国民の間に最も広くまん延している疾病の一つでありこれが国民の健康および労働におよぼす影響はかなり大きなものがあります。予防についてはいろいろ努力が払われ、次第にその成果をあげておりますが、十分という段階に至つておりません。そこで寄生虫の予防についての実践意欲の向上を図る目的で、十一月二十一日から十日間「寄生虫予防運動旬間」が全国的に行われることになりました。

人体にはいろいろな寄生虫がいますが、そのなかで私達にひろく漫延してる一般的なものに、回虫および十二指腸虫があります。これらの虫を大事にお腹の中にしまいこんで、食欲がなくなつたり、胸やけ、腹痛、下痢などを起し、子供では発熱、めまい、失神、を起すなど遂には貧血、栄養不良に若しみ、そのあげく尊い命をちぢめている人がたくさんあります。

この恐ろしい寄生虫の感染を予防するには日常の心がけが大切です。日常の予防として①野菜はよく洗う。ことに、葉菜類はていねいに洗う。洗う場合には水道の蛇口や井戸のポンプなどから強く流れ出る水にうたせて流し洗いする。また野菜や食器を専門に洗う中性洗剤がありますので、これを利用しましょう。②身体や衣服は、つねに清潔にする。

③部屋の掃除をする。

④手をよく洗う。ことに台所で調理にあたる人はこの点に注意する。また時々便の検査をしてもらつて虫卵の有無をたしかめ駆虫を行う事が大切です。

日掛貯金で明るい家庭

釧路市のメインストリート北大通りで簡易食堂を経営している長谷川チエさんは、亡くなつた御主人が戦前仲間四人で、一口十銭の日掛貯金をしていたことにヒントを得て、昭和二十九年近所の主婦たち約二十人に呼びかけ「一心会」という婦人会を結成、二年満期の一口十円の日掛貯金を始めました。長谷川さんは一一回に多額の貯金をすることは永続きしない：僅かな金でも積み重ねると馬鹿にならぬ額になるという」主人の体験を生かしたにすぎないと語つていますが、元日であろうと、零下二十度を越す厳寒の日であろうと、毎日午後三時になればきつと十円、二十円と集金して歩いたその御苦労は並大抵ではなかつたことでしょう。後には会員が当番制で集金するようになりましたが、三時頃になると各家庭では子供たちから「お母さん、一心会の人が来る時刻だよ」と逆に励まされる始末、毎日のことですから十円、二十円の小銭がなくてはずかしい思いで苦笑することも再三でしたが、二年後の三十一年九月の満期にこれがなんと七十五万円に達したことを知り主婦たちは一驚しました。みんなの要望で、この貯金は引続き継続され三十二年の九月には一三八万円と伸び、今では一五〇万円を目標に、毎日希望に満ちた貯金を続けています。

「貯金は心の持ちよう一つでいくらでも出来るものだ」。今は年老いた長谷川さんは過去をふり返りながらこう語つています。

「毎日の集金により、隣近所のむつまじさが増し、主人達の日常生活にも無駄がなくなり、何よりも家庭が明るくなつたと皆さんから感謝されると苦しかつたことも忘れてしまいます」。

「作文」の懸賞募集

日本放送協会では、学校放送開始二十五周年を記念して、小学校、中学校の児童生徒から、次により作文を懸賞募集いたします。

◎募集内容　作の題は自由、内容はラジオやテレビの放送によつて、自分たちの生活が明るく楽しいものになつたこと。放送から気づいたり、考えたり、実行したりしたこと。ラジオやテレビに関係ある体験や感想。

◎原稿枚数　四〇〇字詰原稿五枚以内。

◎募集締切　昭和三十五年一月三十一日

◎賞品　(優秀)小学校三篇、中学校二篇。(優良)小学校四篇、中学校三篇、(佳作)各三〇篇に記念品を贈る。

◎くわしいことは役場広報係えお問合せください。

△ストーブの取付は完全▽

今年もまた、ストーブの季節になりました。これから十二月までが、例年火災発生の一番多い時期です。

お宅のストーブや煙筒はどうですか、次のことを守つて火事のない明るい毎日を送りましょう。

○煙筒の取りつけが屋根に近すぎていませんか。

○ストーブと台の間は十分にすいていますか。

○煙筒の継ぎ目のさし込みは充分ですか。

○ストーブが壁に近すぎませんか。

○土管のとりつけは十分ですか。

○破損した煙筒を使用していませんか。

○お子さんに対しては、火事のおそろしさを云い含めて火遊びを絶対にさせない様にしましょう。

○夜寝る時、外出の時は火の仕末をよく確めて下さい。

以上の事柄に充分注意し、この冬を快適にお過し下さい。

十月の記録

一日　教育委員会
　　道庁道路課北野主事、小樽土木現業所管理係長、道路係長道々現地調査のため来町
二日　農業委員会（作況調査打合）
四日　町長上京(西海岸鉄道、月越地区開発陳情のため)
　　島牧村長来庁
五日　町議会議員道内行政視察に出発
六日　教育委員会
七日　支庁阿部産業課長就任あいさつのため来庁
十一日　町長上京中のところ帰庁
　　日本赤十字医療班巡回診療
十五日　国民健康保険運営委員会
　　開発庁地政課長一行来町
廿日　北海道教育庁、今野主事外二名へき地実態調査のため来町
廿二日　函館地方法務局長外三名来町
廿三日　支庁石川主事来町
　　人権よう護委員会開設
廿五日　町議会議員選挙
廿七日　農事実行組合長会議
　　国税苦悩相談所開設
廿八日　公営住宅入居者選考委員会
廿九日　町内婦人幹部講習会
卅日　健康乳幼児表彰式